

【用途】 電力ケーブルを収容する人孔に取付ける金ぶたとして使用する。

【仕様】

- ふた : ふたは、外ぶた、中ぶた、および胴からなり、次の構造とする。
 - (1) 外ぶたおよび胴は、使用上有害な傷、鑄巣、その他有害な欠陥があってはならない。
 - (2) 中ぶたは、使用上有害な傷、欠点、その他有害な欠陥があってはならない。
 - (3) 外ぶたおよび胴は、車両通行等によって外ぶたにかかる荷重を胴との接触面で受ける平受け構造とし、胴に外ぶたをセットした状態で、実用上支障となるようなガタつきや段差を生じないよう平衡度を保つものとする。
 - (4) 外ぶたには、開閉用把手（Uボルト）を2箇所取り付ける。把手を使用しない状態においては、把手上面が外ぶた上面より下面に収まり、車両通行時の衝撃等で破損しない構造とする。
 - (5) 中ぶたと胴との接触面にゴムパッキングを取り付け、水平棒により固定する構造とする。中ぶたには、開閉用把手を2箇所取り付ける。
 - (6) 外ぶたおよび胴は、防食性および耐候性に優れた黒色塗装を施す。また、中ぶたは全面一様に防錆処理し、色はマンセル記号N-7相当とする。
 - (7) 外ぶたの表面は、気象環境によらず人および車両等のスリップを防止するため、凸凹模様とする。

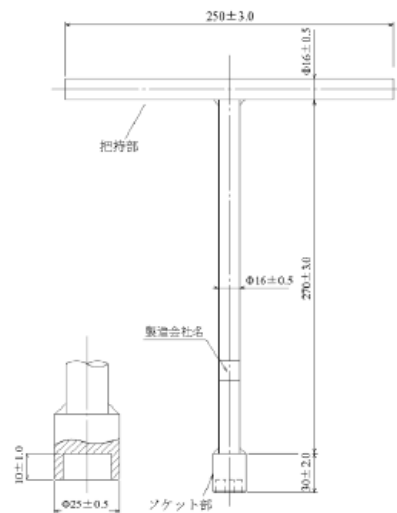
- 水平棒 : 水平棒は、水平棒本体、特殊ボルト、キャップ、およびカラーからなり、次の構造とする。
 - (1) 水平棒は、使用上有害な傷、鑄巣、その他有害な欠陥があってはならない。
 - (2) 水平棒は、胴に取り付けることで中ぶたを容易に固定することができ、2箇所の施錠部は人孔内圧上昇による中ぶたの飛び防止を兼ねるものとする。施錠機構部は、長期間使用しても、専用工具のみにより容易に施錠の解除および再施錠ができるものとする。
 - (3) 水平棒本体の表面には、全面一様に溶融亜鉛めっきの防錆処理を施す。
 - (4) 水平棒本体には、施錠機構部への泥、塵埃等の侵入防止を図るためのキャップと特殊ボルト先端部を覆うためのカラーを取り付け、一体化しておく。またカラーの表面には、全面一様に溶融亜鉛めっきの防錆処理を施す。

- 専用工具 : 専用工具は、把持部とソケット部からなり、次の構造とする。
 - (1) 専用工具は、使用上有害な傷、欠点、その他有害な欠陥があってはならない。
 - (2) 水平棒の施錠機構部の施錠および解除が容易にできる構造とする。

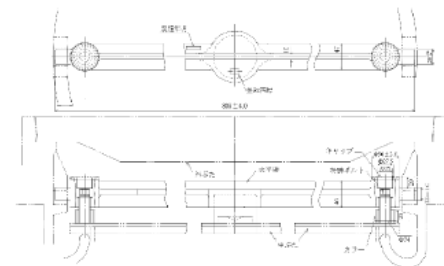
各部の材料

名称		材料	
ふた	外ふた	本体	JIS G 5501 に規定する FC250
		把手	JIS G 3101 に規定する SS400 または相当品
	中ふた	本体	JIS G 3101 に規定する SS400 または相当品
		ゴムパッキング	クロロブレン系合成ゴムを主成分としたもの
		把手	JIS G 3101 に規定する SS400 または相当品
		把手用ピン	JIS H 3250 に規定する C1100B または相当品
把手用割ピン	JIS H 3260 に規定する C2700W または相当品		
胴	本体	JIS G 5501 に規定する FC200	
水平棒	本体	JIS G 5502 に規定する FCD600-3 または相当品	
	特殊ボルト	JIS G 4303 に規定する SUS304 または相当品	
	キャップ	JIS K 6720 に規定する塩化ビニル樹脂または相当品	
	カラー	JIS G 3452 に規定する配管用炭素鋼管または相当品	
専用工具	把持部	JIS G 4303 に規定する SUS304 または相当品	
	ソケット部	JIS G 4501 に規定する S55C または相当品	

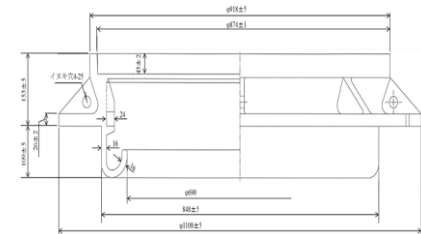
専用工具



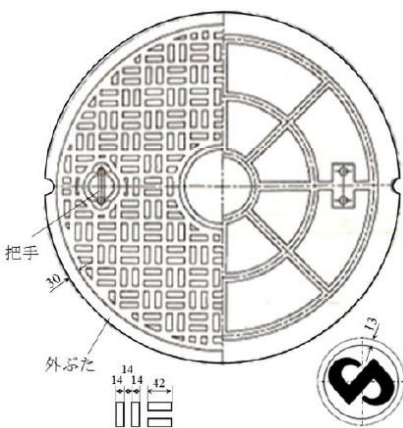
水平棒



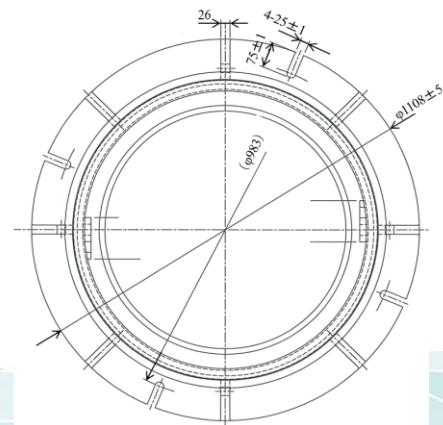
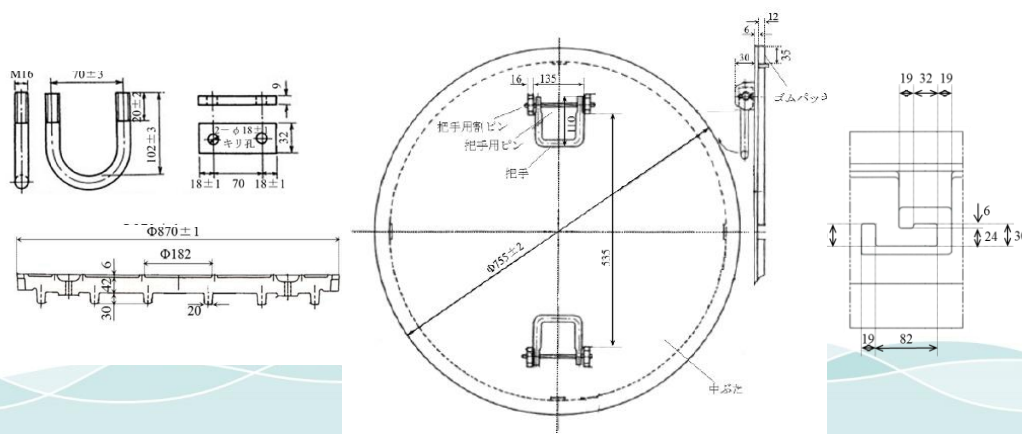
胴部



外ふた



中ふた



人孔金蓋870DVL

【用途】 地中電力ケーブルを収容する人孔に取付ける金ぶたとして使用する。

【仕様】

ふたの材質は、球状黒鉛鋳鉄 FCD700-2。

ふたは、外ぶた、中ぶた、胴および付属品からなり、次の構造のものとする。

- a. 胴に外ぶたをセットした状態で、実用上支障となるようなガタを生じないよう平衡度を保つものとする。
- b. 外ぶたには、V型急勾配面支持構造における初期食込み段階で、外ぶたのずり上がり、ずり下がり防止する目的で、フックを2ヶ所設けるものとする。
- c. 外ぶたには、開閉用の鍵穴を2ヶ所設け、フック解錠用のキーオープナーを装着でき、必要な場合は、鍵穴に樹脂キャップを取り付けるものとする。
- d. 中ぶたは溜水が人孔内に漏水しないように、中ぶたと胴の間にゴムパッキングを取付け、水平棒と施錠用特殊ボルトにより締付けて止水できる構造とする。
なお水平棒と施錠用特殊ボルトは人孔内圧によるふたの飛び防止を兼ねるものとする。
- e. 施錠機構部は長期間使用しても、人孔点検等において容易に施錠の解除及び再施錠ができる構造とする。

